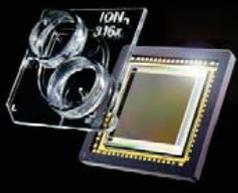


次世代シーケンサによる様々な疾患解析へのアプローチ～変異解析からメタゲノム解析まで～



iontorrent
by Thermo Fisher Scientific

Ion Torrent™ シーケンサ 及びデジタルPCR最新情報

開催日 2017年9月13日(水) 17:00 ~ 18:30

場所 鳥取大学医学部総合研究棟3階 セミナー室
〒683-8503 米子市西町86

担当 亀井直樹氏 (サーモフィッシャーサイエンティフィック
テクニカルサポート)

内容 デスクトップ型の次世代シーケンサIon Torrentシステム及びデジタルPCRを用いた疾患解析のアプローチについてご紹介致します。



Ion PGM™ System

Ion システムを利用しての疾患関連遺伝子解析・メタゲノム解析・RNA解析

IonPGM システムと、弊社独自の Ion AmpliSeq™ 技術を活用することで、がん関連もしくは**遺伝性疾患関連の複数遺伝子の変異解析**、Copy Number Variation(CNV)解析を同時に行うことが可能となりました。

この技術を簡便に使用できるように、既知の疾患関連遺伝子を解析するためのキットを多数ご用意しております。また、興味深い遺伝子のみのカスタマイズすることも可能で、より多くの疾患研究に対して、利用者のニーズを広く満たすことが可能です。

昨今注目を集めている**SCRUM-JAPANのクリニカルシーケンス**にも使用されており、今後の遺伝子解析に対して、大きな役割を果たすことが期待されています。

また、腸内フローラ解析などで注目を集める**メタゲノム解析**にも活用できます。16S rRNAの1ヶ所の可変領域を解析するのみでなく、弊社独自の、複数の可変領域を同時に解析できるキットもご用意しております。

IonProton システムにおいては本格的なRNASeqの実施や、Ion AmpliSeq™ 技術を活用することで、人の約2万遺伝子を遺伝子レベルでの効果的な**発現プロファイリング解析**を実施することもできます。

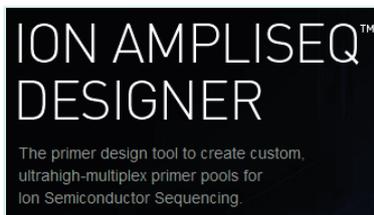
デジタルPCRを利用しての変異解析

次世代シーケンサーの結果から絞り込んだ遺伝子変異を精査するために、精度の高い変異解析が可能なデジタルPCRでの、バリデーションが行われています。希少変異やCNV 解析にスポットを当てのご案内もいたします。

次世代シーケンサ等での疾患解析に興味のある方は、ぜひご参加ください。



QuantStudio™ 3D



The primer design tool to create custom, ultrahigh-multiplex primer pools for Ion Semiconductor Sequencing.



Ion Proton™ System

【お申し込み】 要事前申し込み(参加費無料) **9月7日(木) 必着**
参加希望の方は、所属・氏名・職名(学年)・連絡先(メール及び電話)を記載したFAXまたはメールを送信して下さい。

【送信先】 FAX: **(0859) 38-6470** E-mail: **desp@adm.tottori-u.ac.jp**
鳥取大学生命機能研究支援センター(電話(0859) 38-6472 お問い合わせのみ)

※お申し込み多数の場合は、同じ所属からの参加人数を調整させていただくことがあります。

主催: 鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索分野/設備サポート分野
とっとりイノベーションファシリティネットワーク(TIFNet)

鳥取大学生命機能研究支援センターセミナー
次世代シーケンサ による様々な疾患解析へのアプローチ
～変異解析からメタゲノム解析まで～
F A X 申込用紙

F A X
送信方向

申込期限：9月7日（木）

機関名	
氏名	
職名（学年）	
電話番号	
メールアドレス	

ご提供いただいた個人情報は、参加者の事前把握および今後の支援活動の企画立案に利用いたします。

また、次回以降のセミナー等のお知らせにも利用させていただくことがありますが、お申し出があれば中止いたします。

○F A Xで申し込む

この用紙を記入しF A Xでお送り下さい。F A X：0859-38-6470

○メールで申し込む

下記メールアドレスにお送りください。

メールアドレス desp@adm.tottori-u.ac.jp